

## 「アートで遊ぼう」

2018年5月29日（火）

参加者：親子 13 組（子ども 14 人） スタッフ：3 人（保育士：2 人）

担当：学生 10 名（院生・学部生）

内容：絵具を使った描画・企画遊び（てるてる坊主作り）

- ① 11:15 ~ あいさつ・体操
- ② 11:20 ~ お名前呼び(タンバリンを使って)
- ③ 11:25 ~ 描画(絵具を使って模造紙に描く)
- ④ 11:50 ~ 企画遊び(てるてる坊主作り)
- ⑤ 12:15 ~ 片付け・あいさつ



お名前よび(写真1)



描画(写真2)



描画(写真3)



描画(写真4)



手遊び(写真5)



てるてる坊主作り(写真6)



てるてる坊主作り(写真7)

第2回目の「アートで遊ぼう」が行われました。アートで遊ぼうが始まると、まずはみんなで「こんにちは」の挨拶をした後、「はじまるよ」の歌で手遊びを行います。学生の真似をして、みんなにここにこして歌いながら手遊びを行いました。お名前呼びでは、名前を呼ばれると「はい！」と返事をした後、前にあるタンバリンを叩きに行きます（写真1）。

描画では、学生が準備をしている間に子どもたちは絵具と、筆を自分で取りに行きます。それぞれが好きな色を選んで学生に伝えていました。子どもたちはどんどん模造紙に色を付けていきます。学生がいろんな絵具の使い方をを見せてくれるので、子どもたちも興味深々でした。他の子が手に色を付けているのを見て、「自分もする！」と真似している子や、色をたくさん混ぜて新しい色を作り、模造紙いっぱい描く子もいました。真似をすることで、どんどん絵具の使い方が広がっていきます（写真2~4）。

てるてる坊主作りでは、てるてる坊主の形をした画用紙にシールを貼ったり、クレヨンで色を塗ったり。かわいいてるてる坊主がたくさんできていました（写真6・7）。片付けの後、「さようなら」の挨拶をします。子どもたちは初めよりも大きな声で挨拶をしていました。子どもたちが作ってくれたてるてる坊主で梅雨も吹き飛ばせそうです！

## 「アートで遊ぼう」

2018年4月24日(火)

参加者：親子 15 組（子ども 16 人） 教員：1 名 スタッフ：3 人（保育士：2 人）

担当：学生 10 名（院生・学部生）

内容：絵具を使った描画・企画遊び（かぶとづくり）

- ① 11:15 ~ あいさつ・体操
- ② 11:20 ~ お名前呼び(タンバリンを使って)
- ③ 11:25 ~ 描画(絵具を使って模造紙に描く)
- ④ 11:50 ~ 企画遊び(かぶとづくり)
- ⑤ 12:15 ~ 出席カードへシール貼り・あいさつ



描画(写真1)



描画(写真2)



描画(写真3)



かぶとづくり(写真4)

「アートで遊ぼう」では、絵具を使って大きな模造紙に絵を描く描画と、季節にちなんだ工作などを行う企画遊びの2つを行っています。初回の企画遊びでは子どもの日が近いということで、かぶとづくりを行いました。

「アートで遊ぼう」に初めて参加する子どもも多かったので、お名前呼びでは院生がお手本を見せるなど、今から何をするのが分かりやすいよう工夫がされていました。

初めて参加した子どもたちは初めての場所、沢山の人の戸惑っている様子で泣いてしまう子どももいましたが、お母さんや院生の声掛けで最後には泣かずに取り組むことができました。

お家では、なかなかできない絵具もここでは思いっきり使うことができます。筆やローラーを使って描いたり、手に絵の具を塗って手形を押ししたり・・・足に絵の具を塗って模造紙の上を歩いたり・・・初めて絵具を使うという子どもたくさんいました。

他の子がしているのを見て、自分も真似してやってみたり、どんどん新しい遊び方が出てきていました。(写真1~3)

絵具のお片付けが終わった子どもたちは、院生と一緒に手遊びをしてみんなが揃うのを待ちます。手遊びをすることで、子どもたちのクールダウンにもなり落ち着いて、次の企画遊びに取り組むことができました。

かぶとづくりでは、シールを貼ったり、クレヨンで色を塗ったりして、世界にひとつのかぶとを作りました。「作ったのみせて！」と子どもたちに声をかけると、笑顔でそれぞれがつくったかぶとを見せてくれました。(写真4)

子どもたちが、「楽しい！」をたくさん見つける場になってくれるといいなと思います。